

2016 年 7 月 27 日

SB エナジー株式会社

青森県青森市でのメガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）は、青森県青森市において大規模太陽光発電所（メガソーラー）「ソフトバンク青森諏訪沢ソーラーパーク」の建設を決定しました。

今回、SB エナジーは丸朋堀川建設株式会社（本社：青森県青森市、代表取締役：堀川 勇一）が所有する合計約 3 万 8,000 m²（約 3.8 ha）の土地において、出力規模が約 1,700kW（約 1.7MW）、年間予想発電量が一般家庭約 470 世帯分の年間電力消費量に相当する約 169 万 4,000kWh／年の発電を行うメガソーラー発電所を建設し、2016 年 12 月中の運転開始を目指します。

SB エナジーは、今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

■「ソフトバンク青森諏訪沢ソーラーパーク」の概要

所在地	青森県青森市大字諏訪沢字松代 43-1 他
敷地面積	約 3 万 8,000 m ² （約 3.8ha）
出力規模（太陽電池容量）	約 1,700kW（約 1.7MW）
年間予想発電量（初年度）	約 169 万 4,000kWh／年 一般家庭約 470 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh／年で算出
運転開始	2016 年 12 月中（予定）